

# 梨花

題字/ 故西尾邑次  
元名誉会員揮毫

第55号

2017年8月15日発行  
東京鳥取県人会事務局  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-6-3  
都道府県会館10F  
電話 03(5212)9178  
FAX 03(5212)9079  
発行責任者/ 萬治隆生  
編集/ 県人会広報部  
<http://www.pref.tottori.lg.jp/tokyokenjin>

## 「瑞風」の停まる町・岩美町



▲「瑞風」立ち寄り時の住民による歓迎風景



▲「アルマーレ」から望む東浜の海

今年6月に運行を開始したJR西日本の豪華寝台列車「トワイライトエクスプレス 瑞風」の立ち寄り駅の一つに、県東部・岩美町の東浜駅が選ばれた。駅の目の前には世界ジオパークに認定された浦富海岸が広がっている。近くの浜辺には地元住民が設立した株式会社東浜が運営する、イタリアンレストラン「アルマーレ」がオープンし、賑わっている。

瑞風はこの駅に4時間弱停車。乗客は地元の観光客も少なくない。岩美町は、2016年に雑誌「田舎暮らしの本」で「住みたい田舎ベストランキング」総合第一位に選ばれ、注目された。自然の豊かさ、定住・子育て支援の充実、生活の便利さなどが、高得点だったようだ。

2013年から始まったアニメ「Free」のファンも、町に刺激をもたらした。アニメの参考にされた（文：三角幸子/写真：事務局）

岩美町の風景を「聖地巡礼」するために、全国からやってくるのだ。コスプレ姿も交じる若い女性たちの姿はすっかり見慣れたものになり、町の人たちも気軽に言葉交わしている。ネット上にも「岩美町は人が温かい。自然に接してくれる。また行きたい!」といった書き込みが目立つ。放映が終了した今もリピーターが多く、定住者もいると聞く。長年、転出者を大幅に下回っていた転入者の数が、昨年度はわずか3名ではあるが転出者を上回ったという。

「合併しなかった町」岩美町の元気に、今後も注目したい。

## はじめて参加費値下げ断行! 東京鳥取県人会「総会と懇親の集い」は10月9日(月・祝)都市センターホテルで開催を決定! 参加費は1人9千円に! ミニコンサートはクラシック音楽を実施

去る7月28日(金)東京鳥取県人会平成29年度の第2回幹事会、都道府県会館4階会議室において16時より、萬治隆生会長以下三役を含む幹事31名と事務局5名で執り行われた。審議事項の第一は、来る10月9日(月・祝)都市センターホテルコスモスの間で挙行が決定されている「総会と懇親の集い」の骨子が事務方より発表され、併せて28年度事業実績及び決算並びに29年度事業計画と予算案が全幹事より承認された。

続いて、萬治隆生会長より本年度が役員改選の時期に当たり、大巾な人事構想が発表され、これは総会の承認を待って実行に移されることと確認された。

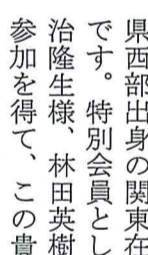
なお、今年の懇親会参加費を従来の1万円から一人1千円を割り引く9千円とする総務部会案が喧々諤々

## ◎本部長挨拶◎

東京本部長 岡崎隆司



本年4月1日付けで東京本部長を仰せつかり、本庁地域振興部長より異動してまいりました岡崎隆司です。今まで市町村振興・選挙、交通政策、教育・学術振興、文化政策、スポーツ振興、統計調査などがメインの仕事でしたが、前田前本部長が退職されるというこのタイミングでの異動となつた。このたびの異動となつた。このたびの異動となつた。



人間70歳、新しい人生「振り向くな、振り向くな、後ろに夢はない」に向けてスタートする分岐点。クラブ・セブンティの設立趣意書の書き出しです。設立は平成20年。現在、会員37名、鳥取県西部出身の関東在住者です。特別会員として萬治隆生様、林田英樹様の参加を得て、この貴重な

## 「クラブ・セブンティ」

クラブ・セブンティ事務局長 安田 岑吾

## 随想リレー

人的資源を連携し、ふるさとに対し積極的な提言活動を行っております。主な活動は、年4回の例会。今年で9回目を迎える「ふるさと貢献フォーラム」。

第5回「日韓高校生サッカーク交流in大山」。5周年を記念して「第1回アジア国際ユースサッカー」

山陰を再発見 厳選された「旨い味」「匠の人」「手作り工芸」を季刊で紹介「こだわり情報誌」

### きざんらん 夏号

発行元(有)グリーンフィールズ  
購読に関するお問い合わせは、下記取扱い書店へ、東京新宿伊国屋書店 TEL 03-3354-0131 <http://s-kirari.net/>

株式会社 内藤音楽事務所  
Naito Musical Enterprises

代表取締役 藤井田多恵子  
〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-16-36  
TEL03-3200-3501/FAX03-3200-3704  
E-MAIL:info@naito-m-e.co.jp  
URL: <http://www.naito-m-e.co.jp/>

「自由・創造・自立」 「好き音楽を一生の仕事に活かす」

理事長 新納重臣 (米子市大蔵津町出身)

### 国立音楽院

東京校/〒157-0001 東京都世田谷区池尻 3-28-8  
南部校/〒683-0322 鳥取県西伯郡南部町阿賀 314-3  
TEL03-5431-8085 代 URL: <http://www.kma.co.jp>

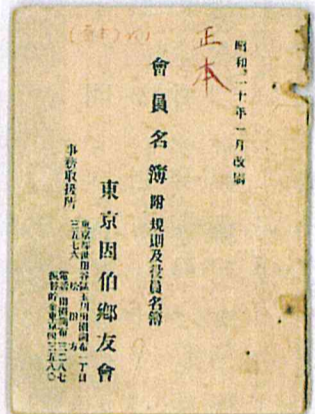
TOTTORI BANK 鳥取銀行

東京事務所  
所長 伊藤 祐介  
〒101-0048 東京都千代田区神田町 2-2-12  
神田町ビル5階  
TEL 03-5295-8111 FAX 03-5295-8117  
<http://www.tottoribank.co.jp/>



### 県立公文書館で東京鳥取県人会関係の展示

5月から6月にかけて、県庁前の県立公文書館で「県政顧問が見た50年前の鳥取県」という特別展が開催されたので、見に行ってみました。田中健一館長と遠藤康総括専門官から丁寧な説明をいただきました。この展示は、昭和40年に制度化された際に県政顧問に就任された、足立正、内海清温、澤田廉三、田子富彦、矢部貞治の皆さんが、いずれも東京鳥取県人会の会長等を務められた方々であることや、広域行政、交通、工場誘致、観光、農業、文化財保存などについて助言された内容を紹介するものでした。昭和20年1月に作成された東京因伯郷友会（東京鳥取県人会の前身）の名簿などの貴重な資料も見られました。この名簿が保管されている鳥取県東京本部が展覧会

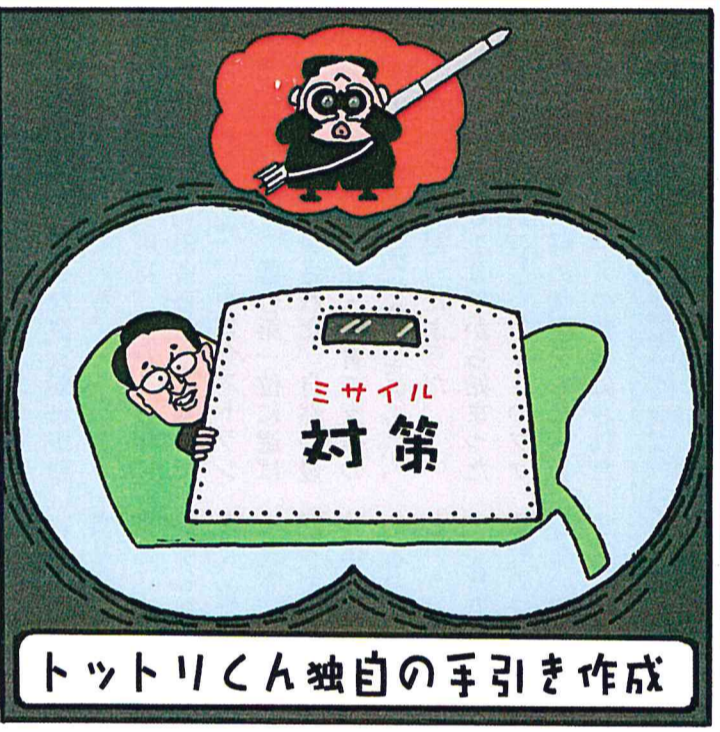


▲昭和20年1月発行の県人会名簿



▲県立公文書館での展示風景

への協力者として掲載されています。また、会員の遠藤隆司、寛邦男の両氏の名前も掲げられていました。澤田氏が会長に就任されて企画したことにより発行されたものとして梨花の創刊号（昭和41年5月1日発行）が展示され、第1回、第2回の顧問会議の概要が書かれていました。公文書館のホームページでは、終了した後も展覧会の概要やパンフレットが見られるようになっていまして、ご覧になつては如何でしょうか。



▲漫画/かわにしよと

### 交流部会

●会員皆様のご参加をお待ちしております。

「ポストン美術館の至宝展」(東京都美術館)の鑑賞会(9月14日・木)が、交流部会秋の陣の始まりです。

ポストン美術館は、西家の解説があります(約1時間)。その後、15時美術、特に日本の美術の半から美術を鑑賞します。コレクションで名高い美(閉館は17時30分)。参加のご連絡は鳥取県東京本部(03-52121-9077)へ。20名以上の団体は割引となります。ふるって参加下さい。

その後、ゴルフコンペ(10月16日、湘南CCにて)、囲碁大会(10月21日、ダイヤモンド囲碁サロンにて)と続きます。また、今年で3回目となる県人会歌舞伎鑑賞会(国立劇場)は、12月10日(日)を予定しています。座頭は中村吉右衛門です。別途ご案内します。



▲「ポストン美術館の至宝展」カタログより転載

### 県人のお店

#### 家族で楽しめる大山どりの焼き鳥

#### やきとり家

#### 「すみれ」 祐天寺店

東急東横線「祐天寺」で下車。改札左回りという美味しい鶏が手ロータリー側をまっすぐ徒歩1分のところにある「すみれ」は、赤提灯に煙草モクモク。会社帰りのサラリーマンが焼き鳥をつまみに酒を飲む。これが焼き鳥屋のイメージだが、ここは違う。テラス席のあるおしゃれな雰囲気は、まるでカフェのようだ。女性客や家族連れが多いのもうなずける。

「すみれ」は、鶏の飼育に真剣に取り組んで一懸命働く若者たちの姿と笑顔に感動しました。鶏肉の味も抜群! この鶏を使って焼き鳥屋をやりたい。そんな思いから「すみれ」を立ち上げました」と社長の湯澤忠則さん(47歳・写真上)。

この祐天寺が1号店。9年前に開店。現在全国に72店舗を展開。米子市にも2店舗ある。大山どりは、



▲大山どりの焼鳥専門店

ジュシーで柔らかく、肉自体の旨味が濃くないのが特徴。通常のブロイラーより育てている期間が長く、化学飼料を使わないエサ、そして奥大山の水と環境。鶏にとって最適なこの飼育方法が、良質の肉を生み出すのです。さらに、親鶏に卵を産ませてヒナを育て、さばいて商品にするまでを同じ生産者が行っています。この一貫生産も安全で安心な鶏肉の供給につながっています(料理長・稲橋雄介さん35歳)。

焼き鳥の大きさは、通常の2倍というビッグサイズで、食べごたえがある。稲橋さんイチオシの「王様レバー」(1本290円)は、オーダー率90%の一番人気メニュー。とろけるような口当たりと濃厚なコクが持ち味だ。スライスした胸肉にピリ辛のタレをかけて「よだれ鶏」(490円)は、はしっとりとして胸肉特有のバサバサ感が全くない。よだれが出るほど美味しいという謳い文句にも納得。「ひなたろ」(1本240円)は、柔らかくほどよく脂のある優しい味。タレ、チー

長めのポリシーなので「すみれ」という店名はSMILE(スマイル)のローマ字読み。この店のテーマは「笑顔」。美味しく笑顔。家族団らんや笑顔の話。「梨花」のこの記事を祐天寺店に持参すると、生ビール一杯サービッシュしてくれる。全席90席。東京目黒区祐天寺2-4-13 祐天寺ビル1.2F/TEL 050-5283-7837 営業時間/月金、祝前日・17時〜翌0時。土、日祝日・16時〜翌0時。無休。

(文)加藤雅子 写真/遠藤隆司



### 《もう1つの囲碁の会》 第20回かしのは会囲碁大会開催

去る7月22日(土)市ヶ谷の日本棋院において、第20回東京かしのは会囲碁同好会の大会が行なわれた。参加者は10名、手島淳行氏が世話人代表を務め、今回かしのは会前会長の小泉典子氏が9級で初参加され、1勝3敗と健闘された。なお、優勝は4戦全勝の西尾省三6段、準優勝は3勝1敗の景山正2段、敢闘賞は3勝1敗井田三郎3級だった。

終わってからの懇親会が近くの居酒屋で行われ、囲碁をさななかった、かしのは会柏木雅治会長、そして、全員へ土産に



(遠藤隆司)



▲川崎市の会員中谷俊文乃さんから6月に頂いた絵はがきを紹介いたします。会報梨花を毎回楽しみにしています。(遠藤隆司)

【お詫び】先号54号にて、景山正氏の講演会まで至福の一刻一記述中、池田百合子さんのケンブリッジ留学とあるのは、オックスフォード留学の誤りでした。ここに訂正して、お詫びいたします。(編集部)

【編集後記】9月14日(木)、上野都美での「ポストン美術館の至宝展」に参加ご希望の皆さまはお早めに事務局にお申し出下さい。今回このイベントに合わせ、発行をいつもより早めに致しました。執筆者の皆さま、ご協力を感謝いたします。(遠藤隆司)